

露出仕上げ可能 床用補修材

# 日藻ドマコート

日藻ドマコートは、特殊ポリマーを配合し、安定した接着性能を有した床用補修材です。

## 特 長

- 一材型なので安定した品質です。
- 3～10mmまでの塗り厚の施工が可能です。
- 刷毛引き・コテ押さえ仕上げが可能です。
- 仕上がり色はコンクリート近似色です。
- 耐摩耗性・圧縮強度に優れ、露出仕上げが可能です。
- ウレタン等の有機材仕上げが可能です。



## 標 準 使 用 量

日藻ドマコート	適用部位	適用下地	練水(清水)	塗り厚	標準施工面積
20kg/袋	内外部	モルタル・コンクリート	約4.4ℓ	3～10mm	約4㎡/袋 (3mm厚)

## 性 能

項 目	試験結果	試験方法
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	42.16	JIS R 5201 及び JIS A 6916 建築用下地調整材の 試験方法による
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	9.28	
接着強度(N/mm <sup>2</sup> )	2.4	
長さ変化(%)	0.074	

## 施工方法

### 下地の清掃

- ・施工箇所の汚れをブラシやサンダー等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄を行って下さい。
- ※浮きや剥離の原因となりますので、清掃は入念に行ってください。

### 下地処理

- ・清掃・乾燥後、日藻プライマーを塗布して下さい。
- ※吸水の激しい下地では日藻プライマーを2回塗りして下さい。

### 練り混ぜ

- ・20kgに対し、約4.4ℓの清水を加え、ハンドミキサー等で十分に練り混ぜて下さい。
- ※ミキサー等で練る際にはダマが残らないよう、しっかりと練り混ぜて下さい。
- ※混練り後30分を目安に使い切ってください。

### 塗りつけ

- ・コテ圧をかけて下地に擦り込むようにシゴキ塗りを行ってから、所定の厚さになるよう塗り付けて下さい。
- ・塗り付け後、表面の乾き具合をみて仕上げ押さえを行ってください。
- ※刷毛引き仕上げをする際は、コテ押さえ作業後刷毛引きを行ってください。

### 養生

- ・通風や直射日光は避け、屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート養生等必要に応じてドライアウト防止対策を行ってください。
- ・降雨・降雪等は、白華や色ムラの原因となりますのでシート掛け等の養生を行ってください。
- ・開放までの養生期間として、夏期7日・冬期14日を目安として下さい。

### 荷姿

20kg／袋

## 注意事項

#### 【使用上の注意】

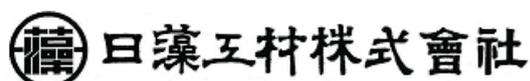
- 練り混ぜに使用する水は水道水等の清水を使用して下さい。
- 仕上げムラのできる原因になりますので雨天での施工は避けて下さい。
- 気温5℃～35℃の範囲で使用し、許容を超える場合は施工を控えて下さい。
- 特に雨うたれ後の面は、下地が十分に乾燥してから清掃し、施工して下さい。

#### 【取り扱い上の注意】

- 目や口に入った場合には直ぐ水で最低15分間洗い流した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲み、吐き出した後、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、付着した部分を水で洗い流し、状況に応じ医師の診断を受けて下さい。
- 使用目的以外には使用しないで下さい。

◆本カタログの記載内容は予告なしに仕様や記載内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

◆本カタログ記載の内容(性能、データ等)は作成時点での弊社実験での測定値であり、実際の現場での数値、性能を保証するものではありません。



〒174-0043 東京都板橋区坂下2-13-18  
TEL.03(5392)1007(代) FAX.03(5392)1023

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	2112004
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>